

1 単元名 わたしたちの暮らしと経済

「 国民生活と福祉 」 (全10時間)

加子母村立加子母中学校 小縣 真希子

岐阜市立陽南中学校 桐山 純英

2 単元のねらい

租税が財政を支える意義と、国民の福祉を実現するうえでの租税の役割について理解するとともに、国民が納税の義務を果たすことの必要性を理解することができる。

国民生活の向上を図るために、国や地方公共団体が、社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、社会保障の充実、消費者の保護などにおいて果たすべき役割を考えることができる。

3 単元で培いたい学び方

すべての人が安心して生活するためには公共事業を充実させることが大切であること、そのためには租税による多くの財源が必要であることに気付く学び方

4 内容のまとめりごとの評価規準 公民的分野の内容(2)イ「国民生活と福祉」

ア 社会的事象への関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判断	ウ 資料活用の技能・表現	エ 社会的事象についての知識・理解
国や地方公共団体の経済活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、経済活動について考えようとしている。	国や地方公共団体が果たしている経済的な役割や財政について多面的・多角的に考察し、国や地方公共団体の経済活動の在り方について様々な観点や立場から公正に判断している。	国や地方公共団体の経済活動に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。	社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、社会保障の充実、消費者の保護、租税の意義と役割及び国民の納税の義務について理解し、その知識を身につけている。

5 単元の評価規準

	ア 社会的事象への関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判断	ウ 資料活用の技能・表現	エ 社会的事象についての知識・理解
単元の評価規準	国や地方公共団体の経済活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、経済活動について考えようとしている。	国や地方公共団体が果たしている経済的な役割や財政について多面的・多角的に考察し、国や地方公共団体の経済活動の在り方について様々な観点や立場から公正に判断している。	国や地方公共団体の経済活動に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。	社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、社会保障の充実、消費者の保護、租税の意義と役割及び国民の納税の義務について理解し、その知識を身につけている。
学習活動における具体的評価規準	国や地方公共団体と私たちの生活が施設や予算で結びついていることに関心をもっている。 【第1時 ノートの記述】	税の種類や税負担の均衡を図るための工夫について多面的・多角的に考察している。 【第2時 ノートの記述】 現代社会の特色をふまえ高齢化社会への国の備えについて、多面的・多角的に考察している。 【第4時 ノートの記述】 介護保険制度について、介護を受ける高齢者側と介護をするホームヘルパー側の両面から考察している。 【第6時 発言内容】 国や地方公共団体の経済活動の在り方について、国民生活と福祉の向上の観点や、納税者などの立場から公正に判断している。 【第8・9時 レポートの内容】	新聞やパンフレット、既習学習を活用し、自分なりの考えを要点を得て作文やレポートにまとめている。 【第4時 感想の記述】 【第10時 作文の内容】	租税が国民生活に大きな影響をもつ財政を支えていることの意義と、国民福祉に果たす役割について理解している。 【第2時 ノートの記述】 国は国債を発行して、景気対策や雇用促進を推進し、国民の生活を安定させていることを理解している。 【第3時 ノートの記述】 介護保険制度のねらいと制度におけるよさや課題点を把握している。 【第5時 レポートのまとめ】 産業の発展にともなう公害問題について理解し、積極的な生活環境の保全の必要性を理解している。 【第7時 ノートの記述】